

<p>幼児の姿</p>	<p>○ 水、砂、泥へ触れることに興味をもち、色水遊びでは自分のイメージを表現しながら遊んでいる。 ○ 友達のしていることに関心を抱くようになり、同じ場や物で遊ぼうとする。 ○ 自分の思いが伝わらないと手が出たり、物を取ってしまったりするなどのトラブルに繋がることもある。</p>	<p>育 たい もの の め ざ り</p>	<p>○ (生活) 着替えや、遊んだ後の片付けなど身の回りのことを自分でする。 ○ (他者との関係) 自分の気持ちとは異なる友達の気持ちに触れる。 ○ (興味・関心) 自分の思いをいろいろな方法で表現する。</p>			
<p>ねらい</p>	<p>○ 夏ならではの生活の仕方や自然、遊びに親しむ。 ○ 教師や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。</p>	<p>内 容</p>	<p>○水や泥、砂、スライムなどの感触や心地よさを感じる。 ○教師や友達と一緒にいろいろな素材に触れながら好きな遊びを楽しむ。</p>			
<p>予想される活動</p>	<p>1週</p>	<p>2週</p>	<p>3週</p>	<p>4週</p>	<p>5週</p>	<p>主体的に遊びや生活を進める 幼児の育成に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> 安心して自分のやりたい遊びを楽しみ、友達への関心をもてるように一人一人の思いを丁寧に受け止めながら、友達と関わって遊ぶ楽しさを感じられるようにしていく。 教師も一緒に遊びながら遊具や用具の扱い方、遊ぶ時の約束などを丁寧に伝えていくとともに、クラス全体で共有していく機会を設けていくことで、扱い方を身に付け、自分たちで遊びを進められるようにしていく。
<p>環境構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> 水遊びなどの身支度や始末をする際には同じ手順で行えるよう環境を整えて、自分でできるように時間をゆったりとする。 幼児が安心して遊べるよう、友達と一緒に遊べる環境をつくり、遊具の量を調節したりして、同じもので遊ぶ楽しさを感じることができるようにする。 水遊び、砂遊び、洗濯ごっこ、スライム遊び、片栗粉遊びなど夏ならではの遊びが楽しめるように、用具や材料を用意したり、遊びたくなるような場を整えたりする。 用具や材料にイラストなどで表示を付けておくことで、教師も一緒に片付けをしたりしながら自分から片付けを行えるようにする。 戸外遊びの際は、日陰に入って遊んだり、こまめに水分補給をする時間を設けたりし、体調を整えられるようにしていく。 		<p>教師の援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> 衣服の着脱など身の回りのことを自分でしようとしている姿を認めたり、見守ったりしながら自分で「できた」という喜びの気持ちから、徐々に自信へと繋げられるようにしていく。 友達がしている遊びに興味をもっている様子を受け止め、教師が誘ったり、一緒に「いれて」と言ったりすることで遊びに入るきっかけをつくるようにしていく。 幼児の気付きや発見を大切に、受け止め、教師も感性を豊かにして夏ならではの環境に気付き、幼児に伝えて体験できるようにする。 トラブルになったときは互いの気持ちを十分に受け止め、自分の気持ちを伝えられるように言葉を補ったり、代弁したり、「かして」などの言葉を一緒に言ったりしながら相手の気持ちにも気付けるようにしていく。 夏野菜を見たり触れたりしながら、植物が生長していく様子や実をつけたり花が咲いたりしたときの喜びを友達と一緒に味わえるようにする。 教師と一緒に自分の持ち物や使った遊具を整理したり、保育室の掃除をしたりし、夏休みが来ることを知らせていく。 	<p>行事</p> <ul style="list-style-type: none"> 1日 安全点検 8日 公開保育 12日 加須市教育委員会・東部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当幼稚園訪問 15日 給食費等集金日 16日 夏祭り 未就園児集会「ひよこクラブ」評議委員会 19日 給食終了 20日 おわりの式 21日 夏季休業日 	